佐賀大学 2月教育セミナー

「行動に課題のある子どもたちへの支援
―STPの実践を通して―」

日時：2007年2月3日（土）　13時～14時半（受付12時半より）

会場：佐賀大学本庄キャンパス文化教育学部1号館6番教室（会場案内次頁）

講師：山下裕史朗氏（久留米大学医学部小児科）

・授業中、ボーっとしていて、先生の話を聞いていない、聞き漏らしが多い
・手遊びなどしていつも落ち着きがない、忘れものが多い
・ルールが分かっているのに、自分勝手な行動をする
・なんでもないことなのに、すぐにイライラした様子が見られる
・授業中に立ち歩いたり大きな声をあげる
・順番が守れずトラブルをよく起す
・一方的に話をし、会話になりにくい、視線が合いにくい
・他の子どもたちとの関係づくりが難しく孤立しがち
など行動面で課題のある子どもたちをよく見かけます。

このような子どもたちの中に、注意欠陥多動性障害や高機能自閉症のある子どもたちがいます。

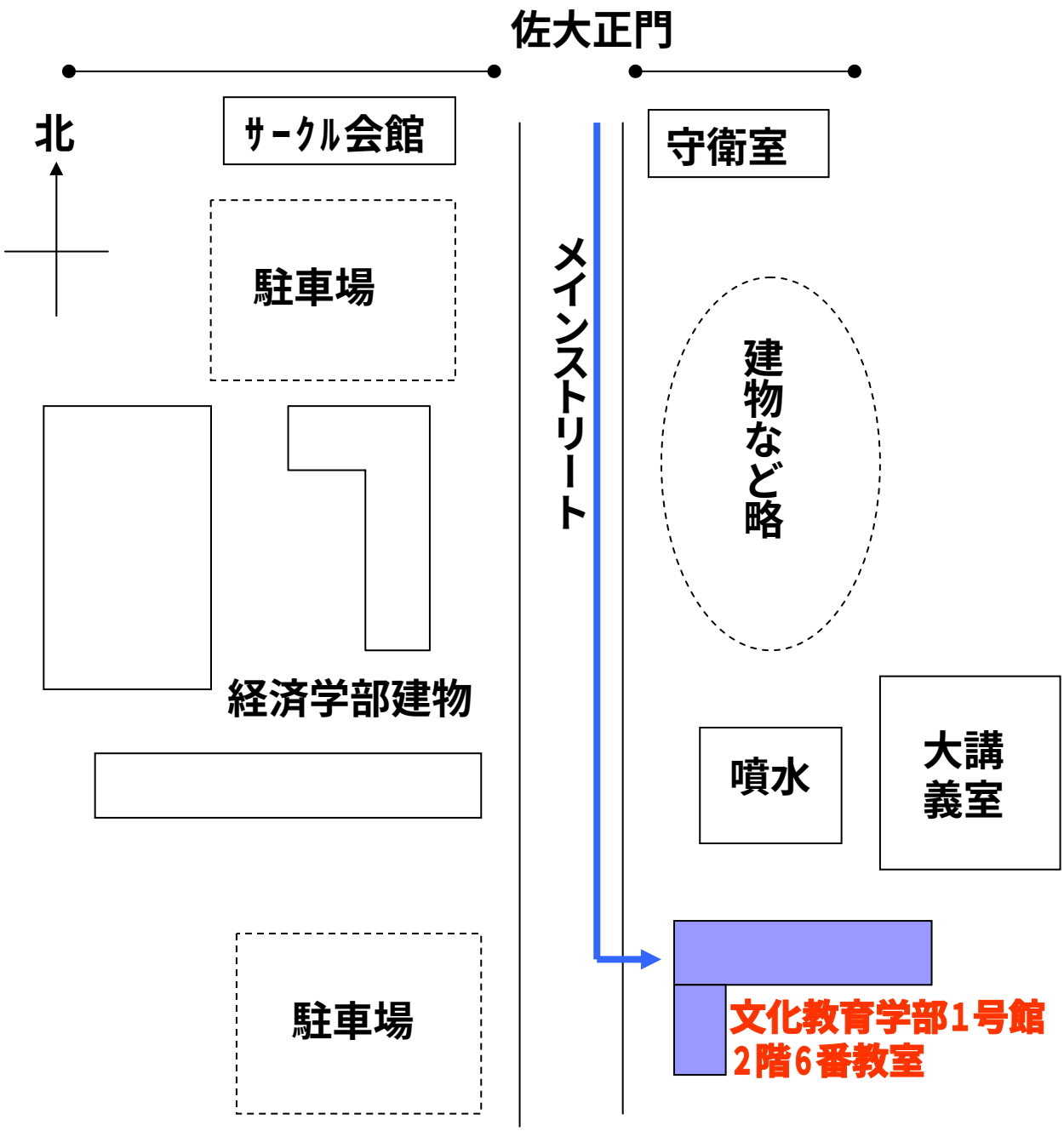
今回は、久留米大学小児科で長年このような子どもたちの診断と治療にあたってこられた山下裕史朗先生をお招きし、講演会を開催します。

昨年（2006年）と一昨年（2005年）の8月、山下先生を中心に、久留米市立金丸小学校で3週間ほどのサマー・ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ・プログラム（STP)が行われました。集団活動や対人関係の苦手な小学生が30人ほど参加して、行動改善指導が行われ、大きな成長が見られました。

今回の講演会では、STPの取組を中心に、行動改善のあり方についてお話しいただきます。

参加費：無料　　**定　員**：300名
対　象：保護者、保育士、幼稚園・学校教師、学生、教育行政、　一般市民、学生
参加申込：ldkou060414@suice.pd.saga-u.ac.jp　ld・・・の冒頭の文字は「ｴﾙ」

資料の準備の都合上、できるだけ事前にお申込ください。
申込なしでの参加も可能です。

主催：　佐賀大学　発達障害支援・研究プロジェクト
後援：　佐賀大学

会場案内図（佐大本庄ｷｬﾝﾊﾟｽ）